

V 日高振興局

1. 日高地方農業士会・日高地方花き連合会が「花育」活動を実施

5月12日、日高地方農業士会（松川嘉之会長）と日高地方花き連合会（堀池 仁会長）の共催で「花育」活動を実施した。

この活動は、管内小学生を対象に、花に親しみ、触れあう機会を通して、豊かな心を育んでもらうとともに、当地方が全国有数の花の産地であることを知ってもらおうと始めたもので、今年で8回目となる。

花き連合会会員が無償で提供したスターチスや宿根カスミソウ、カーネーション等約7千本の切り花を花束にし、農業士会会員が管内の全33小学校（特別支援学校含む）全クラスに日高地方の花を紹介したパンフレットとともに花束を届けた。

また、2小学校（みなべ町立南部小学校、日高川町立江川小学校）においては、花束の贈呈式が行われ、両会会員が児童代表に花束を手渡した。その後、花の豆知識等について講話も行った。児童たちは、熱心に話を聞き、本年度の「花育」活動も大変好評であった。



花の贈呈（南部小学校）



花の講話（江川小学校）

2. 日高川町新果樹研究会がネット販売の研修会を実施

日高川町新果樹研究会（坂田猛会長）は、5月18日に日高川町役場においてインターネット販売の研修会を開催した。当会は果樹の栽培技術向上を主な目的として活動しているが、販売も大事だとの認識のもと、当会員が出品しているネットショッピングモール「厳選食品安心堂」運営会社のT&Nネットサービス株式会社 谷井正樹社長を招き講演会を実施した。

谷井氏によると、「厳選食品安心堂」はショッピングサイトとしては後発で、規模も小さいため楽天やyahooと同じことをしては太刀打ちできないと考え、自ら特産品ハンターとして全国を飛び回り、地域で埋もれている個性的な逸品などを探し出品依頼しているとのこと。また、生産方法や商品はありのまま掲載する方針で、見栄えの悪い商品もそのまま載せている。ただ、一度買ってもらったお客様にはリピーターとなってほしいとの思いから、写真ではわからない品質（食味）には十分こだわってほしいと話があった。

会員からは、「販売手数料のみで発送以外の事務作業を全てモールがしてくれるので、出品のハードルが低く、ネット販売が始めやすい」、「ありきたりの商品では埋もれてしまう。個性的な商品を用意する必要がある」などの感想が聞かれた。



谷井社長



講演会